

■伴善男 公卿。極めて有能で、大納言に至った直後<応天門の変>で伊豆に配流、「伴大納言絵詞」の主人公に。
ともものよしお
・ ・ ・ ・ ・ 811＝ 生。父は参議従四位上の伴国道。_大伴氏の後裔で、藤原種継暗殺事件の首謀者継人の孫。

弘仁格施行・ 820＝ 9歳：

最澄没・ ・ ・ 822＝12歳：淳和天皇の名を避けて伴姓となり、
嵯峨上皇・ ・ 823＝13歳：

・ ・ ・ ・ ・ 828＝17歳：陸奥に赴いた父が死去したが、
・ ・ ・ ・ ・ 829＝18歳：
・ ・ ・ ・ ・ 830＝19歳：校書殿に伺候。_極めて有能であったことから、

・ ・ ・ ・ ・ 833＝22歳：この頃から、_仁明天皇の知寵を受け、
以後、日毎に信頼が増して、

最後の遣唐使 838＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 841＝30歳：大内記となり、
承和の変・ ・ 842＝31歳：藏人、式部大丞、
・ ・ ・ ・ ・ 843＝32歳：讃岐権介、
・ ・ ・ ・ ・ 844＝33歳：*右少弁と異例の出世が始まり、'察断機敏にして政務に変通し、朝廷の制度詳究する所多く、問ふに対せざるなし'と言われるほどで、
846＝35歳：_法隆寺僧善口が檀越登美直名の不法を訴訟したことにつき、違法な受理として左大弁正躬王らと対立し、自己の主張を認めさせた(善口訴訟事件)。
円仁帰国・ ・ 847＝36歳：_藏人頭、
俘囚反乱始・ 848＝37歳：_参議になり、
・ ・ ・ ・ ・ 849＝38歳：式部大輔、
文徳天皇即位 850＝39歳：_中宮大夫。仁明天皇が死去した後も出世を続け、
・ ・ ・ ・ ・ 852＝41歳：母に続いて、親しかった先輩小野篁が死去する一方、美作守・讃岐守なども務め、

・ ・ ・ ・ ・ 855＝44歳：_従三位となる一方、右大臣藤原良房らと共に、「続日本後紀」の編集を開始、
・ ・ ・ ・ ・ 856＝45歳：

人民摂政の実 858＝47歳：*最も有能な人材の求められた民部卿に就任、

・ ・ ・ ・ ・ 860＝49歳：_中納言、

富士山噴火・ 864＝53歳：*遂に太皇太后宮大夫、大納言となったが、
・ ・ ・ ・ ・ 865＝54歳：
応天門の変・ 866＝55歳：*応天門の炎上事件で放火の罪にとわれ、伊豆に配流され、その宅地資財は没官とされ、
・ ・ ・ ・ ・ 868＝57歳：配所で_没した。